

NEWS LETTER

Vol.05

第4期北名古屋市地域福祉計画

・地域福祉活動計画を策定しました！

令和4年2月21日に、第4回北名古屋市地域福祉計画策定委員会を開催し、「第4期地域福祉計画・地域福祉活動計画」の最終案について、各委員へ報告しました。

概要版は、市や社会福祉協議会のキャラクターを載せ、親しみやすい誌面づくりに努めました。

どんなまちづくりを進めるの？

住民と行政と事業者が、力をあわせて進めるよ。



計画は、作りっぱなしでなくて、毎年、検証することが大事だね！

本計画では、基本理念を「出会い ふれあい 支えあい 共に生きるまち 北名古屋」と定め、3つの基本目標と、9つの主要施策、31の個別施策を掲げます。

本計画の基本目標ごとに、国際連合のSDGs(持続可能な開発目標)との関係性を示し、持続性と実効性のある計画を目指しています。



左は、北名古屋市市民協働マスコットキャラクターの「つじぼん」、「つじぷう」

基本理念

出会い ふれあい 支えあい 共に生きるまち 北名古屋

北名古屋市社会福祉協議会の取り組みは？

北名古屋市社会福祉協議会が、どんな取り組みを進めるか、紹介しますね。

小地域福祉ネットワークを強化するために

市民ワークショップを開催します!!

「超少子高齢・人口減少」の進行とともに地域社会の構造が激変し、社会的ニーズもこれまで以上に大きく変容する中、地域生活課題も複雑・多様化しています。

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、地域の福祉課題を把握・共有するとともに、サービスの担い手の創出・養成などを推進するため、支部社協を対象に、令和4年度から、毎年ワークショップを開催します。

また、持続可能で効果的な地域福祉活動を行うために、支部社協の組織再編も視野に入れ、小規模地域福祉ネットワークの強化を図ります。



北名古屋市社会福祉協議会
マスコットキャラクター「にこりん」

策定委員会の経過

策定委員会は、令和2年度の休会期間を経て、計4回開催しました。
(第4回会議はコロナ禍のため、書面での開催・決議。)

第1回策定委員会 令和2年2月4日(火) 午前10時から

<内容>

- ◇第4期地域福祉計画の策定について
- ◇アンケート調査について

第2回策定委員会 令和3年6月28日(月) 午後1時30分から

<内容>

- ◇第3期地域福祉計画の進捗状況について
- ◇新型コロナウイルス感染拡大による計画への影響について
- ◇アンケート結果の分析結果の報告について
- ◇市民ワークショップの実施について

第3回策定委員会 令和3年10月27日(水) 午後1時30分から

<内容>

- ◇市民ワークショップの報告について
- ◇地域福祉計画・地域福祉活動計画(案)について
- ◇パブリックコメント(意見公募)について

第4回策定委員会 令和4年2月21日(月) 書面開催

<内容>

- ◇第4期北名古屋市地域福祉計画・地域福祉活動計画書および概要版の配布
および案からの修正箇所の説明について
- ◇計画の進行・管理について



北名古屋市第4期地域福祉計画策定委員会 委員名簿

機関・団体・事業所名	職名	氏名	備考
日本福祉大学 アジア福祉社会開発研究センター	客員研究所員	小木曾 早苗	委員長
北名古屋市民生委員児童委員協議会	会長	井上 忍	副委員長
豊かな学び創造推進協議会	委員	岡島 啓子	師勝東小学校長
天神中学運営協議会	会長	加藤 修一郎	
北名古屋市子ども会連絡協議会	会長	佐瀬 智彦	
鹿田防災サポーター	会長	十良 裕樹	
北名古屋市商工会青年部	部長	鈴木 竜規	～令和2年度
	部長	田島 雄	令和3年度～
北名古屋市心身障害者福祉協会	会長	高 金平	
社会福祉法人 西春日井福祉会 相談支援センター 尾張中部福祉の杜	所長	玉井 一男	
NPO法人 次世代健全育成サポート あひるっこ	代表理事	中田 るり子	
北名古屋市健康づくり推進員OB会	会長	永津 優子	
株式会社総合福祉サービス J・You じゃがいも	代表	早川 京子	
北名古屋市老人クラブ連合会	会長	村瀬 義雄	～令和2年度
	会長	加藤 成彦	令和3年度～
清須保健所	健康支援課長	山村 浩二	～令和2年度
	健康支援課長	戸田 輝子	令和3年度～
北名古屋市ボランティア連絡協議会	会長	吉田 彩子	

策定委員の意見・感想

第4回策定委員会での委員の皆様のご意見・ご感想を紹介し
ます。

最終の委員会が対面開催できず大変残念でしたが、策定委員及び関係者の皆様のおかげで第4期計画が形になりました。策定期間の延長含めコロナ禍での策定は、大きな負担もお掛けしたと言えます。本当に有難うございました。

重層的支援体制構築やSDGsへの言及、各地区レベルでの地域福祉醸成の必要性など、コロナの影響も含め実質的な内容の議論ができました。

計画に込めた想いが大きく豊かに広がり、北名古屋市での暮らしがより良いものになります様、単なる青写真に留まらず活かされ実体化することを願います。

(日本福祉大学アジア福祉社会開発研究センター 客員研究所員 小木曾早苗)

策定委員会に参加させていただき、北名古屋市の福祉に関わる現状を様々な視点から具体的に知ることができました。

本冊子は、そのことをもとに、課題を明らかにして今後の方向性を目標に沿って具体的、且つ明確にまとめ上げられていると思います。項目だて、レイアウト、字体においても読みやすく適切で、体系図、イメージ図も分かりやすく工夫されています。市民の皆さんに手に取って読んでいただけたらと思います。

本計画に沿って北名古屋市の福祉が一層の充実されることを願うとともに、私自身学校現場において、保護者、地域の皆様と共に「ふれあい、支え合える」子どもたちの心の教育に努めて参りたいと思います。

(豊かな学び創造推進協議会 委員 師勝東小学校 校長 岡島啓子)

地域を想う皆さまの熱意に感銘いたしました。

今後も、地域を想い青年部活動を続け、その想いを後輩に引き継いでまいります。

ありがとうございました。

(北名古屋市商工会青年部 部長 田島雄)

共に生きること、一緒に考えることの大切さをコロナ禍ではありますが色々な分野、立場の方が真剣に考えて前に進み活動計画を作り上げているのがよく分かりました。

特に概要版には3つの基本目標と、9つの主要施策、3Iの個別施策が分かりやすく掲げられていますので、是非この概要版を市民のみなさんに広く読んで理解して頂き安全、安心に暮らせるまちにしたいです。

(北名古屋市健康づくり推進員OB会 会長 永津優子)



わたし
たちのこと
を
尊重し
ます
一緒に
生きる
こと
一緒に
考える
こと

第4期 北名古屋市
地域福祉計画・地域福祉活動計画
2022年度～2026年度

2022年3月
北名古屋市・北名古屋市社会福祉協議会

地域共生社会実現のための基本計画が多くの皆さまのご尽力とご支援により策定されました。心強い限りです。

依然として終息の気配なきコロナ感染症、先行不透明で社会状況の変動、多様化等々で様々な課題が生じることでしょう。必要とする実効性のある計画から早急に取り組んでいただき、活動、行動を具体化推進をして下さい。

一人ひとりが格差なく細やかな配慮の下で穏やかな生活が叶う社会を願っています。

地域市民として、そして障害者の一人として計画策定に関わらせていただきました事喜びと致しています。これからは、共に支え合う共生社会の実現のために少しでも寄与が出来るよう努めてまいりたいと思っています。

関わらせてご指導いただきまして、ありがとうございます。

(北名古屋市心身障害者福祉協会 会長 高桑金平)

委員として参加させていただきました。策定期間がコロナ禍と重なり、コロナで何もできないのではなく、コロナ禍で制限があっても、大事なことはできたのではないかと思います。

また、中学校区ごとにワークショップが開催できたのもよかったと思います。自分たちが通った、あるいは今住んでいる中学校区ごとの特徴が残せたのではないかと思います。北名古屋市全体でのネットワークも大事ですが、より身近な「小地域福祉ネットワーク」の強化が大事だと思いました。

(社会福祉法人西春日井福祉会 相談支援センター尾張中部福祉の杜 所長 玉井一男)

表紙を見て、ワクワク感が違います。手にとって中を見たくなるイラストと、SDGsのイメージが持続可能な社会の実現と決意がみられるような気がしてとても素敵な感じがしました。

少子高齢化が進み、8050問題など北名古屋市においても課題となる中、新型コロナウイルス感染拡大による新たな課題がわかりやすく図式化されていて、小地域福祉ネットワークの推進と強化につながっていく説得力があると思いました。

中学校区毎のワークショップの結果は興味深いものでした。それぞれの地域資源や人口、課題も少しずつ違うのに支え合ってつながっていききたい、また、子ども達にとっていい地域であってほしいという思いが伝わってくるものでした。

たくさんの情報収集されているのにも関わらず、わかりやすく、すっきりとしている上、エビデンスがしっかりしているので、ストーリー性さえ感じ、より理解でき読めるものとなった事はとても良かったと思います。また、私達もできることをやっていきたいと心に強く思うことができました。

本当にありがとうございます。

(NPO法人 次世代健全育成サポート あひるっこ 代表理事 中田るり子)

委員会の皆様をはじめ、アンケート調査や市民ワークショップにご協力いただきました市民の皆様に、厚くお礼を申し上げます。

北名古屋市福祉部 社会福祉課

《電話 0568-22-1111(代表) FAX 0568-24-0003 メール shakai@city.kitanagoya.lg.jp》

北名古屋市社会福祉協議会

《電話 0568-25-8500(代表) FAX 0568-25-1911 メール fukushi@kitanagoya-shakyo.jp》